

## 1 基本計画の概要について

基本構想にもとづいた施策の目標、体系及び展開方針を示すことにより、中期的な町政の運営方針となるものです。時代の変化への適切な対応を図るため、基本構想の計画期間 10 年間の内令和 6 年度から令和 10 年までの 5 年間の前期基本計画、令和 11 年度以降の 5 年間の後期基本計画とします。

このなかで、複数の施策が関係する総合的な施策のうち、計画全体をリードし牽引していくために、前期計画期間中に先導的・組織横断的に取り組むことが求められているものを「リーディングプロジェクト」とし位置づけます。

### ■第7次総合計画の構成



## 2 リーディングプロジェクトについて

### (1) リーディングプロジェクト設定にあたっての考え方

#### ア リーディングプロジェクト設定の意義

- 町施策の一貫性を確保しつつ、重点的に取り組むべき政策課題を明示します。
- 施策の縦割りではなく、総合的に取り組むための中期的な施策目標を明示します。

これにより以下を実行します



各施策の中でも重点的に取り組むことで、計画全体を先導していく役割を担い、各分野における施策を横断的に関連付けながら、相乗的な効果が発揮されるよう積極的に推進します。

審議会より答申頂いた、「基本計画が最適な行動計画となるよう、組織の垣根を越えて総合的かつ横断的な共同体制をもって検討して頂きたい。」を取り入れてまいります。

#### イ 第7次総合計画での位置づけ

- 政策(基本構想)を受け、施策や事業の企画・実施にあたり重視する考え方、また、それらの成果を総合的に計るための考え方を表すものであるため、基本計画の冒頭で扱います。

#### ウ 「重点プロジェクト」ではなく「リーディングプロジェクト」とする理由

- 複数の施策が関係する総合的な施策のうち、計画全体をリードし牽引していくために、前期計画期間中に先導的・組織横断的に取り組むことが求められているものを「リーディングプロジェクト」として表現します。

#### エ リーディングプロジェクトの設定

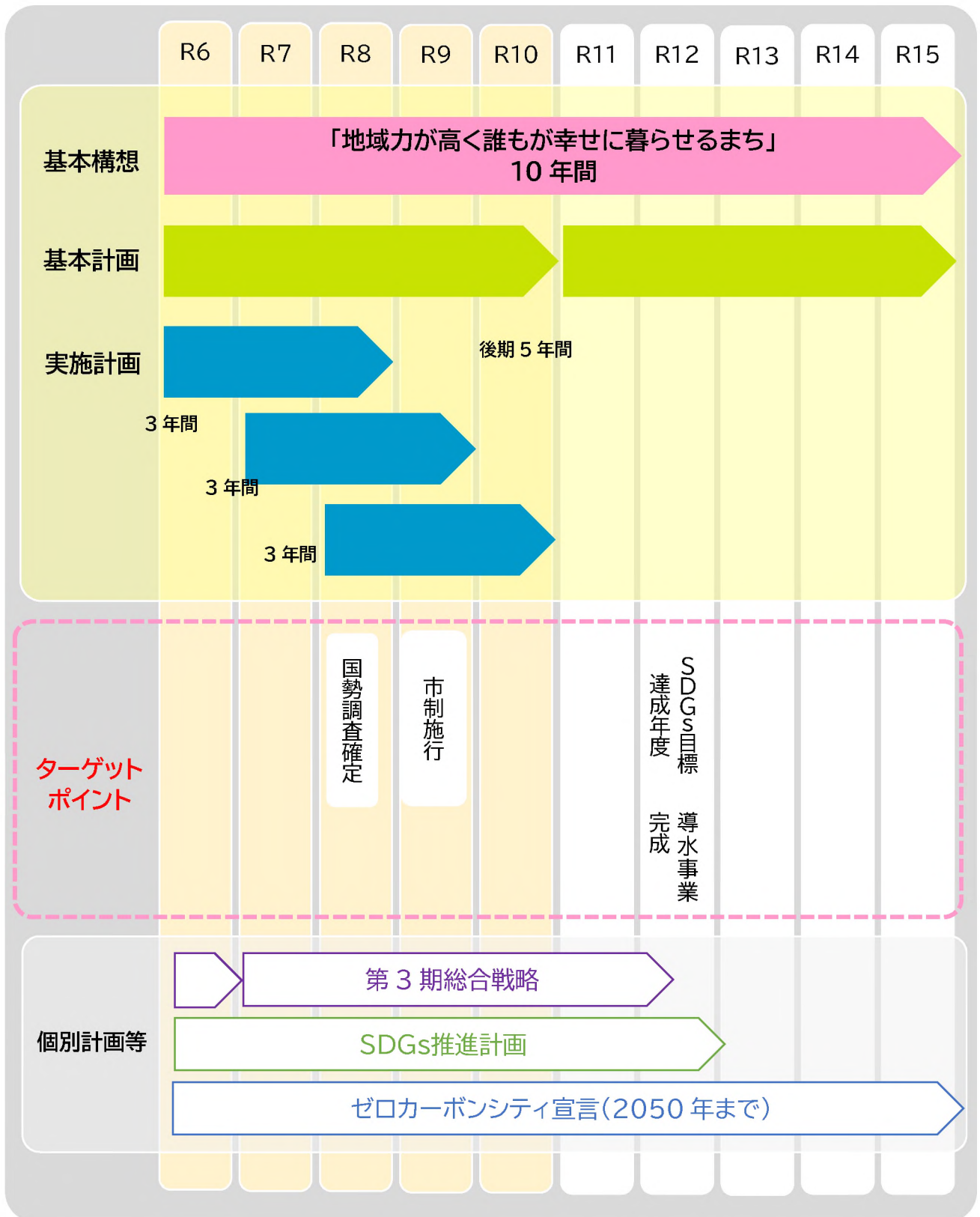
- 基礎調査(社会状況分析・時代潮流)、町民意向調査、町民ワークショップ、審議会等を経て、見えてきた政策課題をもとに、計画全体をリードし牽引していくテーマを設定し、全体への波及効果の高い関連施策を位置づけます。
- 10年後の将来像達成のため、バックカスティング※1の手法により、前期基本計画・後期基本計画それぞれのターゲットポイント※2を検討します。
- 基本目標を横断し、KGI※3を設定することで「包括的政策」とします。
- 「土地利用構想」に資する施策展開は、リーディングプロジェクトで位置付けます。

※1 バックカスティング:未来から現在の課題を考えるアプローチ。

※2 ターゲットポイント:標的点、目標点。

※3 KGI:Key Goal Indicatorの略称。最終目標の達成を評価するために設定する指標。

■計画期間等





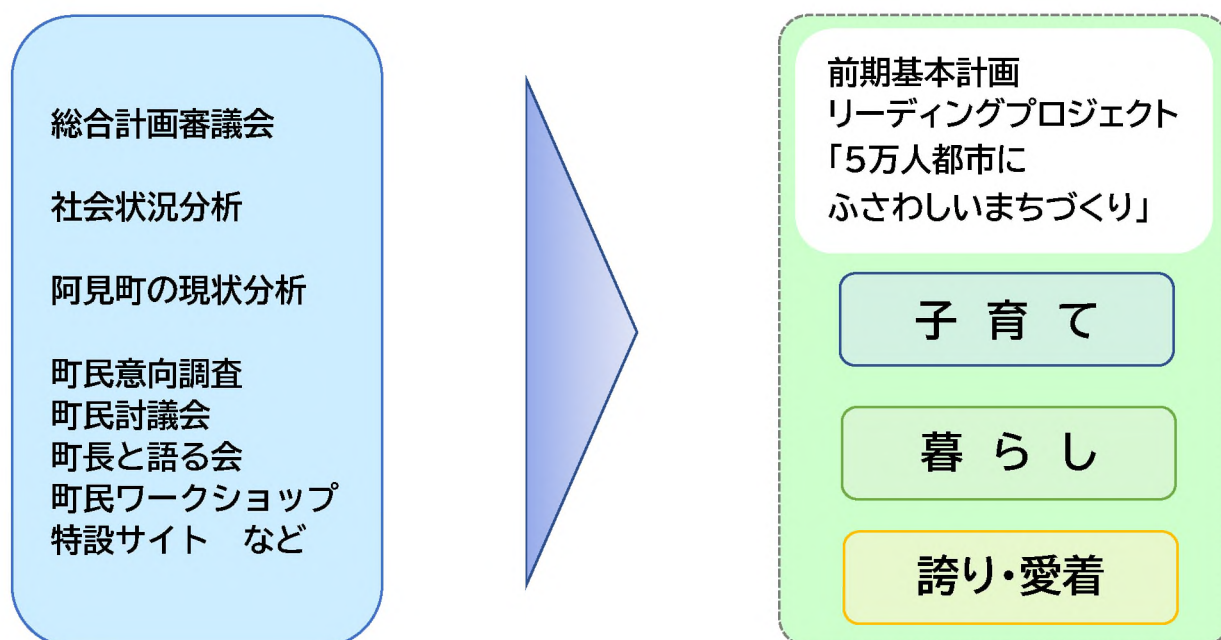
### 3 第7次総合計画前期基本計画におけるターゲットポイントから導かれるリーディングプロジェクト（案）について

- (1) 前期基本計画（R6-R10）のターゲットポイントから導かれるリーディングプロジェクト（案）

「市制施行」※R8かR9の市制施行を想定  
（前期基本計画ターゲットポイント）

⇒「5万人都市にふさわしいまちづくり」  
（前期基本計画リーディングプロジェクト）

- (2) 前期基本計画リーディングプロジェクトと3つのテーマ（案）

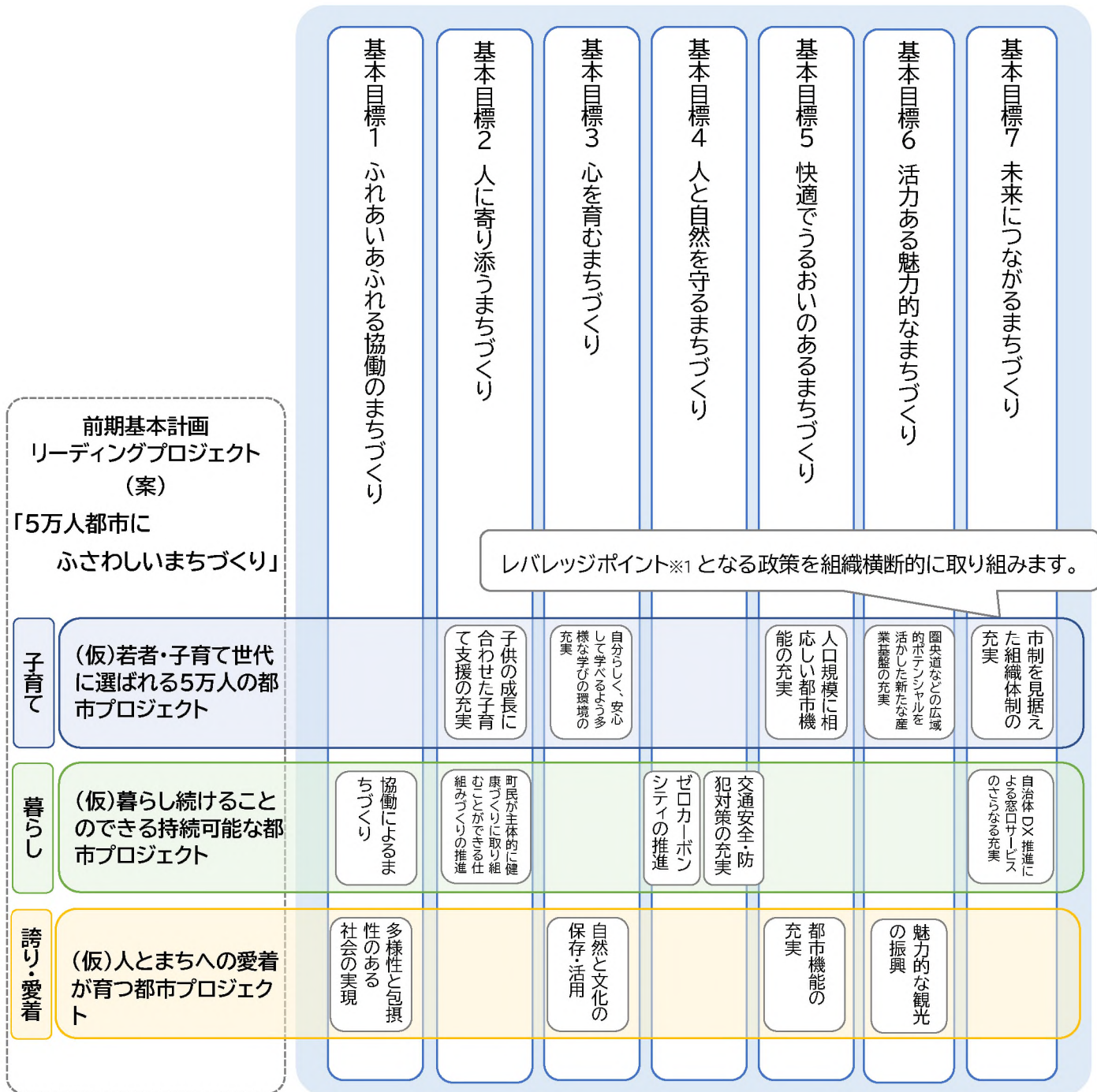


本町を取り巻く環境や社会状況の変化を踏まえ、基本構想で掲げる将来像の実現に向けて横断的に取り組むべき政策について、3つの「テーマ」に整理し、「5万人都市にふさわしいまちづくり」として政策展開します。

リーディングプロジェクトは、基本目標の取組からそれぞれのテーマに沿って選定・構成し、基本計画全体を先導していく役割を担います。

■基本計画とリーディングプロジェクトの関係図

「5万人都市にふさわしいまちづくり」をリーディングプロジェクトとして設定し、基本構想で掲げる将来像の実現に向けて横断的に取り組むべき政策について、3つの「テーマ」に整理し、全体への波及効果の高い関連政策を位置づけます。



※1 レバレッジポイント:複数の因子に影響を与える着目・注目する点。

(3) 各プロジェクトの詳細 (案)

